

震災の記憶

〜巨大津波とどう向き合うか〜

平成24年2月3日(金) 15時〜18時
KKRホテル仙台 2階蔵王

第一部 講演

「地域文化と津波」

～津波災害の文化的位置づけと教育の在り方について～

山内 宏泰 氏(リアス・アーク美術館学芸員 学芸係長)

明治地震津波(1896年)をもとにした小説「砂の城」(山内ヒロヤス)著者。
著書や講演などを通じ、津波への備えを繰り返し訴えてきた。

第二部 報告

「仙台市災害復旧の現状と課題」

深松 努 氏(株式会社深松組社長)

「ガレキ処理の現状と課題」

渡辺 晋二 氏(仙台環境開発株式会社社長)

「よみがえる閑上のいきものたち」

大橋 信彦 氏(名取ハマボウフウの会会長)

定員 ●130名 参加無料
●交流会 参加費3,000円

申込み ●チラシ裏面の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、
1月27日までFAXまたはEメールにてお申し込みください

交通 ●仙台駅から徒歩15分 ●地下鉄勾当台公園から徒歩7分
●宮交バスNHK前バス停から徒歩1分

主催 広瀬川1万人プロジェクト実行委員会 広瀬川市民会議

協賛 仙台市 広瀬川創生プラン策定推進協議会

後援 国土交通省仙台河川国道事務所 宮城県仙台土木事務所

申込み・問合せ

広瀬川1万人プロジェクト実行委員会事務局(担当 | 菅原)

TEL090-9745-3571 FAX022-739-8814

<http://10000p.blog76.fc2.com/>

✉ hirosegawa_shiminkaigi@yahoo.co.jp

プログラム
14:30 開場
15:00 フォーラム
15:10 第一部
16:50 第二部
18:00 閉会
18:10 交流会
20:00 交流会終了



震災の記憶～巨大津波とどう向き合うか～ 参加申込書

広瀬川1万人プロジェクト実行委員会事務局 行き



こちらのQRコードから
も申込みができます。

団体・会社名

連絡担当者

電話番号

	参加者氏名	備考 (参加するほうを丸で囲んでください)
1		フォーラム ・ 交流会
2		フォーラム ・ 交流会
3		フォーラム ・ 交流会
4		フォーラム ・ 交流会
5		フォーラム ・ 交流会

- * 本申込書にご記入いただいた個人情報は、本フォーラムの運営のほか、当会が実施するイベントの案内に使用させていただきます。
- * 申込み締め切りは、平成24年1月27日（金）とさせていただきます。（先着順）
- * 交流会参加費は当日会場でお願ひします。

広瀬川1万人プロジェクト実行委員会事務局（担当 | 菅原）
TEL090-9745-3571 FAX022-739-8814
Email hirosegawa_shiminkaigi@yahoo.co.jp